

作成日：2002.10.28

改定日：2024. 1.11

## 安全データシート\*

※当製品は、労働安全衛生法、PRTR 法に準拠した SDS の作成を必要とする分類基準に該当しませんが、自主的に SDS を作成し、情報提供を行うものであります。

会社名：積水化学工業株式会社  
住所：大阪市北区西天満 2 丁目 4 番 4 号  
担当部署：滋賀栗東工場 技術部 機能材技術課  
(滋賀県栗東市野尻 7 5)  
電話番号：077-553-0777  
FAX 番号：077-553-0786  
緊急連絡先：同上

### 1. 製品名

エスロン ネオランバーFFU (ガラス繊維強化発泡樹脂成形品)

### 2. 危険有害性の要約

GHS 分類：該当しないが、参考として主成分であるウレタンについて記載する。

分類実施日 H24.3.1、政府向け GHS 分類ガイダンス (H22.7 月版) を使用  
環境に対する有害性は GHS 改訂 4 版を使用

健康に対する有害性 急性毒性(経口) 区分 4  
急性毒性(経皮) 区分 4  
生殖細胞変位原性 区分 2  
発がん性 区分 1B  
生殖毒性 区分 2  
特定標的臓器毒性(単回曝露) 区分 3(麻酔作用)  
特定標的臓器毒性(反復曝露) 区分 2(造血系)

### 3. 組成及び成分情報

単一・混合物の区分：混合物

成分 <sup>1)</sup>	含有率 (wt%)	CAS No.
ウレタン樹脂	40-60	51-79-6
ガラス繊維	40-50	65997-17-3
珪砂	0-15	

※原則として 1%以上含有する成分を記載。

---

#### 4. 応急処置

---

- 目に入った場合 : 清浄な水で洗う。もし痛みが続くようであれば医師の診断を受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 水洗・浴槽・シャワー等及び石鹼を用いて清浄な水で洗い流す。  
もし異常が継続する場合には医師の手当てを受ける。
- 吸入した場合 : 清浄な水でうがい、洗浄等を行い除去する。  
もし異常があれば医師の手当てを受ける。
- 飲み込んだ場合 : 同上。

---

#### 5. 火災時の措置

---

- 適切な消火剤・方法 : 特に指定無し。水の噴霧が良い。  
ウレタン樹脂が燃焼するとガスを発生するため、関係者以外は速やかに安全な場所に退去させる。消火作業は、風上から行うとともに、自給式呼吸保護具などの適切な保護具を必ず着用する。
- 使ってはならない消火剤 : 特に無し。

---

#### 6. 漏出時の措置

---

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 :  
回収作業時には、保護眼鏡、防塵マスク、手袋などを着用する。
- 環境に対する注意事項 :  
床面などにこぼれた場合は、速やかに粉塵が飛散しないよう静かに清掃し、空き容器や袋などに詰めて一般廃棄物と同様の扱いとする。

---

#### 7. 取扱い及び保管上の注意

---

- 取扱い上の注意事項 : 吸い込んだりせず、眼、皮膚にできる限り触れないようにする。  
作業の際には、保護眼鏡、防塵マスク、手袋などを着用する。
- 保管上の注意事項 : 基本的に屋内保管。火気周辺には置かない。

---

#### 8. 曝露防止及び保護措置

---

- 許容濃度など : 該当しない。
- 設備対策 : 作業場は換気を十分に行う。また、作業場の近くには手洗い、洗眼等の設備を設け、取り扱い後に手・顔などをよく洗う。

##### <個人保護具>

- 眼と顔面の保護具 : 保護眼鏡を着用する。必要に応じて顔面保護具を着用する。
- 皮膚の保護具 : 皮手袋などガラス繊維を通しにくい保護手袋を着用する。
- 呼吸用保護具 : 防塵マスクを着用する。

---

## 9. 物理的及び化学的性質

---

外観	: ブロック状、板状。
色	: 薄茶色。
臭い	: 無し。
融点	: 該当しない。
沸点	: 該当しない。
比重(25℃)	: 0.4~1.00。
蒸気圧	: 該当しない。
粘度	: 該当しない。
溶解性(水)	: 不溶。
pH	: 該当しない。

---

## 10. 安定性及び反応性

---

可燃性	: ウレタン樹脂のみ可燃性。
引火点	: 約 310℃。
発火点	: 約 410℃。
爆発限界(上限、下限)	: データ無し。
自己反応性	: 無し。
有害な分解生成物	: 炭酸ガス。不完全燃焼時に、一酸化炭素、シアン化ガス発生。
その他	: 特に無し。

---

## 11. 有害性情報

---

急性毒性	: 無し。
皮膚腐食性及び刺激性	: 直接接触時に物理的刺激はあるが毒性は無し。
眼に対する重篤な損傷性又は刺激性	: 同上。
その他	: 知見無し。

---

## 12. 環境影響情報

---

生態毒性	: 無し。
残留性・分解性	: 無し。
生体蓄積性	: 無し。
土壤中の移動性	: 無し。
オゾン層有害性	: 無し。

---

## 13. 廃棄上の注意

---

廃棄の場合は、産業廃棄物となります。一般的には、廃プラスチック類（FRP）に該当。詳細については、産業廃棄物処理業社と相談のうえ、処理を委託すること。

---

#### 14. 輸送上の注意

---

特に無し。但し、品質上製品が破損しないように、乱暴な取り扱いを避けること。

---

#### 15. 適用法令

---

無し。

---

#### 16. その他の情報

---

記載内容は現時点で入手できた情報に基づいて作成しておりますが、記載データや評価について完全性を保証するものではありません。危険・有害性の評価は必ずしも充分ではないので、取り扱いには十分注意してください。注意事項は当製品についての通常の取り扱いを対象にしたものであって、それ以外については、ご使用者の責任において安全対策を実施の上、お取り扱い願います。